

Shintetsu NEWS RELEASE

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地1丁目3番24号
神戸電鉄株式会社 人事総務部

ダイヤ改正の実施について

神戸電鉄株式会社（本社：神戸市兵庫区、社長：杉山健博）では、6月28日（土）初発よりダイヤ改正を実施します。

今回のダイヤ改正は、新開地～有馬温泉直通列車の運転が可能となる配線変更工事の竣工後、速やかに直通列車の運転を再開するものです。

併せて、お客様の利便性をより高めるため、速達性の向上や輸送力の増強等を図ってまいります。

1. 改正日 2014年6月28日（土）初発より

2. 主な改正点

（1）新開地～有馬温泉直通列車の運転再開

平日・土休日ダイヤとも、ほぼ従前（脱線事故前のダイヤ※）どおりの本数で運転を再開します。

※2012年5月19日変更のダイヤ

【平日】上り9本→10本、下り12本→12本

【土休日】上り7本→6本、下り8本→8本

（2）速達性の向上

①粟生線

【平日】

朝ラッシュ6時台（約15分間隔）の上り急行列車2本を快速列車に種別変更し、所要時間を短縮します。

これにより、6時台の小野発上り4本のうち3本が快速列車となり、その所要時間（小野→新開地）は57～59分（現行よりも4～5分短縮）となります。

②有馬・三田線

【平日】

朝ラッシュの上り準急列車1本、下り準急列車3本、夕ラッシュの下り普通列車1本の計5本を急行列車に種別変更し、所要時間を短縮します。

その所要時間（新開地↔三田）は55～58分（現行よりも2～4分短縮）となります。

【土休日】

朝ラッシュの下り準急列車1本、夕ラッシュの下り普通列車1本、上り普通・準急列車各1本の計4本を急行列車に種別変更し、所要時間を短縮します。

その所要時間（新開地↔三田）は55～57分（現行よりも2～8分短縮）となります。

③平日・土休日ダイヤとも、準急列車の運転本数を増やし、速達性の向上を図ります。

【平日】上り37本→58本 下り45本→59本

上り・下り合計35本増（うち有馬・三田線 17本、粟生線 18本）

【土休日】上り38本→55本 下り43本→51本

上り・下り合計25本増（うち有馬・三田線 12本、粟生線 13本）

(3) 輸送力の増強

三田線の平日朝ラッシュ7時台に、下り岡場→三田間、上り三田→道場南口間を増便します。これにより、7時台の三田着（現行8本^{*}）が9本^{*}となり、混雑の緩和とJR乗換のお客様の利便性向上を図ります。 ^{*}公園都市線4本を含む。

また、7時台の上り三田→新開地（現行4本）が5本となります。

(4) その他

有馬・三田・粟生線において輸送実態に合わせた見直しを行います。

《主な内容》

- ・粟生線の平日・土休日ダイヤとも、志染～粟生間において、昼間時間帯は9時台から30分間隔、10時台から14時台まで1時間間隔（現行は10時台から30分間隔、11時台から14時台まで1時間間隔）の運行とし、夜間時間帯は21時台半ばから30分間隔（現行は22時台半ばから30分間隔）の運行とします。

以上
